

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構  
宇宙科学研究所 特任助教 公募  
「募集要領」

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、下記のとおり特任助教(教育職任期制職員)の公募を行いますので、広く適任者の推薦、応募を求めます。

1. 公募職種及び人数：特任助教(教育職任期制職員) 1名
2. 配属予定部署：宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系

3. 職務内容及び求める人物像：

天文衛星、惑星探査機、将来型宇宙輸送システムなどの宇宙科学ミッションは、今後、一層の観測の高精度化や特殊な惑星熱環境への対応および繰り返し使用等、要求の高度化が進むことが想定されています。惑星探査機等で要求される少ないリソース下での厳しい温度制御や極限熱環境下での温度制御技術、天文衛星等で要求される高度かつ特殊な極低温熱制御技術等、従来技術では実現困難な要求に対する対応が求められています。一方で、衛星の低コスト化と高信頼性確保の観点で、従来の科学衛星の熱制御系開発手法の改良も求められてきています。宇宙飛行工学研究系では、宇宙飛行システムに関する基礎と応用についての学術研究をおこなっており、その中で、熱工学の基礎的研究に根ざしたフライトレベルの研究開発は重要な研究テーマの一つとなっています。

今回募集する特任助教(教育職任期制職員)には、将来の革新的な宇宙機システム及び宇宙輸送システムに寄与する熱制御工学の基礎的研究について、自由な発想に基づいて推進していただきます。それに加え、特に S-JASMINE および LiteBIRD で代表される今後の天文衛星等で重要となる低温・極低温構造が必要な衛星システムに関し、衛星熱制御工学の立場からプロジェクトチームに貢献することを求めます。この任期中での経験から宇宙科学の将来像への意識を高め、また、その経験そのものを生かすことで自らの能力を高めることが望まれます。将来の宇宙科学プロジェクトにおいて、より上位の立場からの推進ができるだけの見識を獲得したと認められれば、テニユア(任期なしの63歳定年制の身分)が付与され、准教授として採用されます(詳細は後述)。

任期中には、少なくとも以下の業務を担当していただきます。

- ・ S-JASMINE および LiteBIRD 等の低温・極低温構造を含む衛星システムに関して、宇宙機熱制御工学研究の立場からプロジェクトチームに貢献する。
- ・ 宇宙機熱制御工学の立場から熱試験設備の研究と運用をおこなう。
- ・ 将来の革新的な宇宙機システム及び宇宙輸送システムに寄与する熱制御工学の基礎的研究を、自由な発想に基づいて行う。

- ・ ISAS/JAXA が持つ大学共同利用の役割を理解し、大学等の研究者と協調して研究を遂行するとともに、大学院学生の教育・指導を遂行する。

以上の職務を遂行するため、今回募集する教育職は少なくとも以下の条件を満足するものとします：

- ・ 熱制御工学に関する研究経験を持ち、国内外で評価された優れた実績を有すること
- ・ これまでの専門分野に拘ることなく、宇宙科学の将来展開を見据えた上で自身の知見を活用する能力を有すること。
- ・ 大学院学生の教育・指導を実施する能力を有すること

#### 4. 応募資格：

- (1) 博士号を有すること(取得見込みの者を含む。)
- (2) 応募締切時点で学位取得時点から原則 8 年以内又は採用日において学位取得見込みであること。

#### 5. 採用時期： 決定後できるだけ早い時期。

#### 6. 雇用形態： 常勤

#### 7. 雇用期間： 雇用期間は同一会計年度内とし、契約期間の更新は、当初採用日から起算して 5 年を限度とする。

#### 8. 中間評価・テニユア付与審査：

- (1) 特任助教は採用後、活動計画を研究総主幹、宇宙科学プログラムディレクタ、関連するプロジェクトチームのプロジェクトマネージャ及び所属研究系主幹と応募時に提出した書類内容に立脚して相談し、5 年以内のテニユア付与を目指す研究計画を策定する。
- (2) 当初採用日から起算して 2 年目を目途に中間審査を行い、研究計画の進捗状況を確認する。
- (3) 中間審査後雇用終了時まで最大 2 回のテニユア付与審査を行い、そこにおいて宇宙科学研究所の将来プロジェクトにおいて不可欠な専門性を有すると判断された場合は、任期なし准教授として採用される。業績が優れる場合は中間審査と同時に早期テニユア付与審査を行うことがある。
- (4) 中間審査及びテニユア付与審査は、宇宙科学研究所に所属しない関連分野有識者も加えた評価委員会により行う。

#### 9. テニユア付与審査の観点：

テニユアが付与された後は准教授に相応しい活動を展開すること、すなわち、一定のリーダーシ

ップを発揮して宇宙科学研究所で活動、学術コミュニティーにビジョンを提示しそれを共有するグループを形成、ということが求められる。このことを踏まえ、テニユア付与審査の観点は以下の通りとする。

- (1) プロジェクトに関連した活動において任務を遂行する上で、専門性を生かすことで主要メンバーとしての資質を示し、そこにおいて成果を挙げたか。衛星ミッションのプロジェクト・サイエンティスト、プロジェクト・エンジニア等、中心的メンバーの有力候補と認められるだけの活躍をしたか。
- (2) プロジェクト活動と同時に、それに関連したものも含む研究成果の創出をバランスよく行ったか。その研究成果は、国内外の当該学術分野で評価されるに至ったか、あるいは、その将来性が認められるか。
- (3) 大学院生等の若手研究者や若手プロジェクト構成員に対してリーダーシップを発揮し、プロジェクトの円滑な進行や研究の発展へと繋がる指導を行ったか。
- (4) 助教としてプロジェクトに従事しつつ研究を推進した経験を踏まえて、宇宙科学のいずれかの分野において将来を展望するビジョンを獲得したか。当該学術コミュニティーに対し、そのビジョンを提示しそれを共有するグループを形成するに至ったか、あるいは、その将来性は高いか。

## 10. 勤務地

宇宙航空研究開発機構 相模原キャンパス(神奈川県相模原市)

## 11. 身分

宇宙科学研究所 特任助教(国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構教育職任期制職員)

## 12. 待遇

- (1) 機構の規程による。
- (2) 給与：能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。
- (3) 研究費：旅費、研究経費を含む研究費 100 万円が毎年度支給される。
- (4) 休日・休暇：完全週休 2 日制、祝祭日、年末年始、年次有給、慶弔、産前産後、育児、介護、看護、ボランティア等
- (5) 始業、終業時刻、休憩時間：原則、始業午前 9 時 30 分、終業午後 5 時 45 分、うち、午後 0 時 15 分から午後 1 時まで休憩時間(ただし専門業務型裁量労働制を適用する)
- (6) 所定労働時間を超える労働の有無：有(ただし、専門業務型裁量労働制を適用し、1 日のみなし勤務時間を 7 時間 30 分とする)
- (7) 社会保険：各種社会保険完備(健康保険、厚生年金保険等)

## 13. 提出書類:

- (1) 履歴書

- (2) 研究歴
  - (3) 論文リスト(インパクトファクターあるいは被引用数を記載のこと)
  - (4) これまでの研究概要と今後の研究計画(プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む。特に「3. 職務内容及び求める人物像」に挙げた 3 つの業務を念頭に研究計画を述べること。)
  - (5) 外部研究資金獲得実績(外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること)
  - (6) 他薦の場合は推薦書を提出することのできる方 2 名、自薦の場合は本人について意見を述べることのできる方 2 名の氏名と所属、連絡先(電話番号、電子メールアドレス)
  - (7) 主要論文の別刷り 3 編以内(査読付き学術誌に掲載されたものに限る)
- ※以下は欧州経済領域(EU 圏)在住者のみ、提出してください。
- (8) EU 一般データ保護規則(GDPR)に基づく個人情報の取扱に関する同意書(様式 1)  
「14. 提出方法」の Web サイトから電子的方法によりダウンロードしてください。

#### 14. 提出方法

下記 Web サイトから電子的方法により提出してください。

<https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1582074053>

提出にあたっては、上記 web サイト上の指示に従って下さい。

upload していただくファイルは全て pdf 形式となります。特に、提出書類(2)から(5)は一つの pdf にまとめていただきます。

他薦の場合、推薦者にて直接、推薦書の web サイトへの upload をお願いすることになります。(入力いただいた推薦者のメールアドレスあてに依頼メールが自動送付されます)

なお、郵送又は持参での提出は、原則として受理できません。

#### 15. 応募締め切り:

Web 入力及び(「他薦」の場合は推薦者による「推薦書」を含む)全ての必要書類提出について  
2020 年 5 月 15 日(金) 9 時 30 分(日本時間) 必着

応募者は、お早めに上記 web サイトにアクセスの上、応募書類(「他薦」の場合の「推薦書」を含む)の提出方法を確認しておいてください。

応募締切直前に応募の場合、推薦者が「推薦書」を提出できる期間も短くなりますので、ご注意ください。

#### 16. 問い合わせ先:

宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所  
宇宙飛翔工学研究系主幹 佐藤 英一

電話: 050-3362-2469 E-mail: [sato@isas.jaxa.jp](mailto:sato@isas.jaxa.jp)

ただし、上記「14. 提出方法」に関する問い合わせ先:

科学推進部人事担当

電話: 042-759-8440 E-mail: [ISAS-JINJI@ml.jaxa.jp](mailto:ISAS-JINJI@ml.jaxa.jp)

#### 17. その他:

選考は宇宙科学研究所宇宙科学運営協議会にて行います。

また、選考は文部科学省卓越研究員制度の選考と両立するようにすすめます。このため、応募者が2021年4月1日現在40歳未満である場合には、並行して公募される下記HPアドレスに掲載した文部科学省卓越研究員制度にも応募していただくことを求めます。

[https://www.jsps.go.jp/j-le/koubo\\_kenkyu.html](https://www.jsps.go.jp/j-le/koubo_kenkyu.html)

選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。宇宙科学研究所は、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

#### <個人情報の利用目的について>

宇宙航空研究開発機構の職員の公募に関連して提供された個人情報については、採用選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き全ての個人情報を責任を持って破棄・消去いたします。

#### ※<EU一般データ保護規則(GDPR)に基づく個人情報の取扱いに関する同意書>

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(以下「JAXA」と言う。)は、採用活動及び人事管理のため、個人情報をご提供頂く必要があり、また、上記業務の履行のためJAXAと契約関係にある第三者へ提供することに同意を頂く必要があります。

ご提供頂く当該個人情報の取り扱いに関し、JAXAは、プライバシー及び個人情報保護の重要性を認識し、情報管理者として個人情報保護に関する法令、特に、1978年1月6日の法律第78-17号(Data Protection Act)及び2018年5月25日より施行された2016年4月27日のEU一般データ保護規則第2016/679号(General Data Protection Regulatory-GDPR)を遵守します。

以上